

注意
 お買い上げのお客様へ必ずお読みください。
 ●本商品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
 ●小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。
 ●窒息などの危険があります。
 ●ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
 ●尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。
 ●思わぬケガをする恐れがあります。

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

A1パーツ(レッド) (スチロール樹脂: PS)	A2パーツ(レッド) (スチロール樹脂: PS)	B1パーツ(ブラック) (スチロール樹脂: PS)	B2パーツ(ブラック) (スチロール樹脂: PS)
Cパーツ(オレンジ) (スチロール樹脂: PS)	Dパーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)	E1・E2パーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)	Fパーツ(ダークブラウン) (スチロール樹脂: PS)
G1パーツ(ブラック) (スチロール樹脂: PS)	G2パーツ(ブラック) (スチロール樹脂: PS)	H1パーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)	H2パーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)
PC-001A(グレー) (ポリエチレン: PE)			

カラーシール.....1枚
 ※38, 39は使いません。
 マーキングシール.....1枚

組立てる時の注意
 ●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 ●部品は番号を確認し、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
 ●部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
 ●塗料には、より安全な水性塗料のご使用をおすすめします。
 ●尖った先端や薄い縁端部に触れながらの組み立てには充分ご注意ください。

部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。

1 パーツをささみ込む場合は、入れ忘れないように注意しましょう。
 ※①→②の順番で組み立てます。

2 PC部品は、なまめにならないように注意してはめ込んでください。
 ※シールを先に貼ります。

3 ※シールを先に貼ります。左右を別々に可動させたい場合は切り離します。

4 ※シールを先に貼ります。

5 ※シールを先に貼ります。

6 ※シールを先に貼ります。

7 ※シールを先に貼ります。

8 ※シールを先に貼ります。

9 ※シールを先に貼ります。

10 ※シールを先に貼ります。

11 ※シールを先に貼ります。

12 ※シールを先に貼ります。

13 ※シールを先に貼ります。

14 ※シールを先に貼ります。

15 ※シールを先に貼ります。

16 ※シールを先に貼ります。

17 ※シールを先に貼ります。

18 ※シールを先に貼ります。

19 ※シールを先に貼ります。

20 ※シールを先に貼ります。

21 ※シールを先に貼ります。

22 ※シールを先に貼ります。

23 ※シールを先に貼ります。

24 ※シールを先に貼ります。

25 ※シールを先に貼ります。

26 ※シールを先に貼ります。

27 ※シールを先に貼ります。

28 ※シールを先に貼ります。

29 ※シールを先に貼ります。

30 ※シールを先に貼ります。

31 ※シールを先に貼ります。

7 ※シールを先に貼ります。

8 ※シールを先に貼ります。

9 ※シールを先に貼ります。

10 ※シールを先に貼ります。

11 ※シールを先に貼ります。

12 ※シールを先に貼ります。

13 ※シールを先に貼ります。

14 ※シールを先に貼ります。

15 ※シールを先に貼ります。

16 ※シールを先に貼ります。

17 ※シールを先に貼ります。

18 ※シールを先に貼ります。

19 ※シールを先に貼ります。

20 ※シールを先に貼ります。

21 ※シールを先に貼ります。

22 ※シールを先に貼ります。

23 ※シールを先に貼ります。

24 ※シールを先に貼ります。

25 ※シールを先に貼ります。

26 ※シールを先に貼ります。

27 ※シールを先に貼ります。

28 ※シールを先に貼ります。

29 ※シールを先に貼ります。

30 ※シールを先に貼ります。

31 ※シールを先に貼ります。

15 ※シールを先に貼ります。

16 ※シールを先に貼ります。

17 ※シールを先に貼ります。

18 ※シールを先に貼ります。

19 ※シールを先に貼ります。

20 ※シールを先に貼ります。

21 ※シールを先に貼ります。

22 ※シールを先に貼ります。

23 ※シールを先に貼ります。

24 ※シールを先に貼ります。

25 ※シールを先に貼ります。

26 ※シールを先に貼ります。

27 ※シールを先に貼ります。

28 ※シールを先に貼ります。

29 ※シールを先に貼ります。

30 ※シールを先に貼ります。

31 ※シールを先に貼ります。

25 ※シールを先に貼ります。

26 ※シールを先に貼ります。

27 ※シールを先に貼ります。

28 ※シールを先に貼ります。

29 ※シールを先に貼ります。

30 ※シールを先に貼ります。

31 ※シールを先に貼ります。

※飾るときには、支柱の位置、角度などを調整し、水平な場所にバランスよく飾ってください。

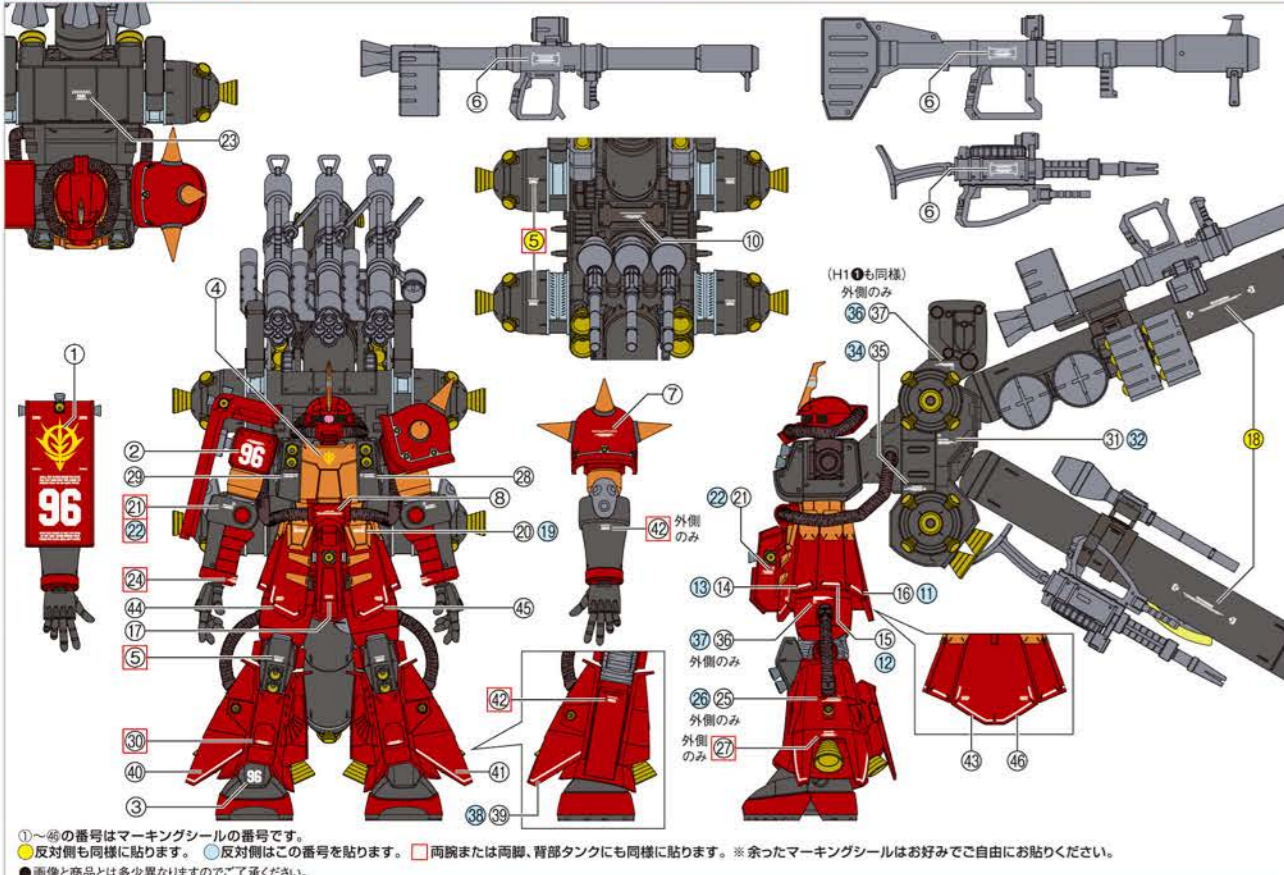
※その他バンダイプラモデルアクションベース2(別売り)差し込み用(丸型)BA4-Aにも対応しています。

きみの造ったMSは、俺の…!!
俺の失った手足より自由だ…!!

<サンダーボルト宙域>を巡る戦闘は最終に向かいつつあった。母艦を失った「ムーア戦闘団」は敵母艦の拿捕を計画、対する「リビング・デッド師団」は、自衛による敵部隊の殲滅を企図する。そうした状況の中、ダリル少尉とイオ少尉は両コロニーを舞台に激戦を繰り広げていた。

敵機を撃破できないことに苛立ちを隠さないイオ少尉とは対照的に、ダリル少尉は自らの手足のように動くサイコ・ザクに興奮の声を上げる。ダリル少尉というエースパイロットを得たサイコ・ザクは、単機で敵軍を追い詰めるほどの戦闘力を発揮、遂にはザク・マシンガンがイオ少尉の搭乗するフルアーマー・ガンダムを捉える。乗機能力と機動力を大幅に低下させたフルアーマー・ガンダム。だが、それでもなおサイコ・ザクを上回る火力は残されていた。これまでの戦闘で装備の大半を使い果たしたサイコ・ザクとは、今やその戦力差は明らか。そして、両者の戦いはさらに苛烈さを増していくのだった……。

※画像はイメージです。



COLOR+MARKING GUIDE

● 本体等: レッド(100%) +ブラック(少量)	● 腕部、武器等: グレー(90%) + ブラック(10%)	● 動力パイプ ブラウン部: ココアブラウン(60%) + ブラック(40%)
● 胸部等オレンジ部: オレンジ(50%) + オレンジイエロ(50%) + グレー(極少量)	● サブアーム基部等ライトグレー部: ホワイト(40%) + みず色(30%) + ミディウムブルー(30%) + ブルー(極少量)	● ヒート・ホーク 羽: ホワイト(80%) + イエロー(20%) + イエロー・グリーン(少量)
● ランドセル等ブラック部: ブラック(40%) + ネイビーブルー(40%) + レッドブラウン(20%) + グレー(少量)	● パーニア等ゴールド部: ゴールド(50%) + クリアイエロ(40%) + ブラック(10%)	● モノアイ、スコープ: ピンク(100%)

※よりリアルに仕上げたい方は、こちらの基本色をご覧ください。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

MS-06R ZAKU II HIGH MOBILITY TYPE “PSYCHO ZAKU” GUNDAM THUNDERBOLT Ver.

機動戦士ガンダム
サンダーボルト



1/144 SCALE

HG
GUNDAM THUNDERBOLT

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info

BANDAI 2016 MADE IN JAPAN

●画像の完成品は塗装してあります。 ●ここに掲載している情報は2016年5月現在のものです。

0207588

BAN DAI

生と死が交差する<サンダーボルト宙域>

一年戦争中の「サンダーボルト」
ダリル少尉とイオ少尉が激戦を繰り広げる中、「ムーア戦闘団」が「リビング・デッド師団」の戦艦を撃破した。戦艦を撃破し、生き延びようとする「ムーア戦闘団」は自衛を遂行しようとする「リビング・デッド師団」。そんな中、母艦ドライドフィッシュの機体で、自衛スイッチを押し、自衛部隊を前にコアニアスを取った行動……それこそがサンダーボルト宙域を巡る戦闘と、彼らの生と死を左右するのだった。

サンダーボルト宙域
サイド4ムーアの跡地であるサンダーボルト宙域。コロニーの稼働が滞り、航行の障害が、ジオン公軍軍によってアーバノクへの補給路として重要な宙域であった。<サンダーボルト>という名は、補給路の重要性によって各所で放送電報が発せられるために名付けられた。また、この宙域には「サンダーボルト放送局」という海賊放送局があり、この放送現象を利用して放送を行っている。

MOBILE SUIT GUNDAM THUNDERBOLT
一年戦争を舞台にしたオリジナルストーリーが、ついに実例の機体から全4機でアニメ化！ 流れるような音楽、驚愕のメカ描写による圧巻の戦闘シーンが展開し、多くのガンダムファンを魅了する。

MS-06R 高機動型ザク “サイコ・ザク”

正式名称は「リユース・P・デバイス 高機動型ザク “サイコ・ザク”」だが、バロウス艦長によって「サイコ・ザク」と呼ばれる。この「リユース・P・デバイス」とは、パイロットの脳から発信される電気信号をMSの駆動系に直接伝達することで、機体を駆動させるシステムである。「リビング・デッド師団」で運用されたこの機体は、名称に示す通り高機動型ザクをベースとし、各所へのスラスターの追加に加え、ランドセルの大型化やロケットブースターの増設が行われている。また、ザク・マシンガンやザク・バズーカを複数装備するなど、戦闘継続時間の延長と攻撃力の増強が図られたハイエンド機として完成。パイロットはダリル・ローレンツ少尉(艦長から昇進)が務めた。

ザク・バズーカ
上部ロケットブースターに3基を装備する。マガジン式の改良型で、取り外しやマガジンの交換にはサブアームを用いた。

ザク・マシンガン
120mm砲弾を使用する射撃兵器。下部ロケットブースターの側面に取り付けて携帯。予備マガジンも4個を携帯した。

サブアーム
ランドセル上部に2基を装備する。ロケットブースターに取り付けた武器の交換のほか、保持した武器の使用も可能となっている。

ヒート・ホーク
ザクMSが装備する格闘兵器。赤熱化した刃はMSの装甲にも有効で、ビーム・サーベルとも切り替わることができる。

シュツルム・ファウスト
簡易式のバズーカとも言える使い捨ての実体弾兵器。3基が下部ロケットブースターに取り付けられている。

ロケットブースター
ランドセルに2基取り付けられた追加ブースター。プロペラント・タンクと武装ラックを兼ねており、使用後はランドセルから分離できる。

ジャイアント・バズ
リック・ドムでも使用されたジャイアント・バズを換装する。MSだけではなく、艦艇などにも威力を発揮した。

各部スラスター
胸部やシールド、脚部にはスラスターが増設されている。高機動時における運動性を向上させるための装備である。

関節シーリング部
ヒジ部、ヒザ部など、各関節部はシーリング処理が施されている。動力パイプにも同様の処理が見られた。

大型ランドセル
ベース機となった高機動型ザクよりも大型のランドセルを装備。ロケットブースターも装着され、極めて高い機動性を発揮した。

※データは劇中の設定です。

組み立て中に注意する箇所

32 シールドの番号 向きに注意して組み立てる

33 シールドを先に貼ります。

34 x2

35 x2

36

37 x3

38 シールドを先に貼ります。

39 x2

40

41

42

43

44

※量産型ザク(THUNDERBOLT Ver.) (別売り)にアームを取り付けることができます。

組み立て中に注意する箇所

どちらかを選んで取り付ける

反対側に取り付けるパーツ

両側を同じように動かす

40

41

42

43

44

※バランス良く飾ってください。

※ザク・マシンガンも同様に持たせます。